

「水桜会だより」2022 夏号

ご挨拶

水桜会会長 内田 暖(S45 高)

暑い日が続いておりますが、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

現役は様々な制約の中、何とか活動が続けております。しかし大学プールの老朽化が進み、さらに施設管理上のミスなどが加わり十分な環境下で練習することができません。何とか良い環境を整えられるよう、水桜会として支援していきたいと考えております。

毎年恒例であった五部対抗を開催したいと学校側に打診したところ、現役学生（男子部・女子部を含め）が大学プールを利用することは問題ないが、卒業生は事前に施設利用の登録をするという条件が課されました。9月10日(土)に開催いたします。参加希望の方は水桜会事務局に事前申込をお願い致します。

五部対抗水泳大会について

9月10日(土)14時～16時（於：大学プール） 3年ぶりに「五部対抗」を開催いたします。

新型コロナウイルス第7波の影響を踏まえ学生課に参加者リストを提出いたしますので、事前申込とさせていただきます。参加希望の方は8月31日(水)迄に氏名・卒年・住所・電話番号・メールアドレスを事務局渡邊宛にメールでご連絡ください。

<申込先> 水桜会事務局 渡邊マリ (S48 女高) e-mail: mrwtb0109@md.point.ne.jp

副会長 正野敬子(S50 大 sw)

水桜会総会 報告（オンライン開催）

コロナ禍の昨年に引き続き、「オール学習院の集い」が中止となり、今年も目白での皆様と時間を共有しての総会開催ができませんでした。昨年同様オンライン（Zoom）開催とし、事前にミーティングID・パスコードをお知らせし当日参加いただくように設定しました。

4月17日(日)15時～16時30分、現役の水桜会 MG を含む18名の参加で開催しました。第一号議案 2021年度収支報告・第二号議案 2022年度予算案・第三号議案理事・役員人事の承認を得ました。効率よく水桜会運営が運べるような提案が若手理事からありました。今後、前に進むために努力していく所存です。詳細については、HP掲載の総会議事録をご覧ください。

オンライン開催により、遠方の方の参加も可能となりました。理事会もオンラインで開催しています。

水桜会事務局 渡邊マリ (S48 女高)

大学水球部門

今年もリーグ戦が終わりました。1 位成蹊（1 部陥落）、2 位順天堂、3 位国際武道、4 位東大、5 位学習院、6 位上智、7 位一橋、8 位東工大、9 位成城という結果になりました。学習院の試合結果は、以下のとおりです。

○予選グループ A 学習院 対東大 11-12、対一橋 14-10、対日大 0-15（3P コールド）
対成城 19-2（2P コールド）

○順位決定戦 対東工大 16-2、对上智 11-6

試合数が減っております。コロナ禍で他校などへの施設貸し出しを禁止する学校が増え、試合会場確保の困難が一番の要因です。これについては、1 部 2 部の監督会議で水球委員会に問題提起を行いました。

学習院は、リーグ戦に向け 5 月に 2 年ぶりに合宿を行うことができました。これも OB の皆様のご支援のおかげです。合宿を通じてようやくチームといえるようなまとまりが出来てきました。リーグ戦最終戦、上智との 5, 6 位決定戦では、何としてでも上位グループに残っておきたいという気持ちからか選手達のピリピリする緊張感を感じました。前半シーソーゲームでしたが、選手達の動きも良く、ミスも少なく負ける気がしないゲームでした。やはり、公式戦の試合が増え緊張感のある試合を数多く経験することが重要だと感じました。

リーグ戦後、4 年生が引退し 3 年生に交代しました。新チームは、プレーヤーが 12 名、マネージャーが 9 名の総勢 21 名です。夏場は不足している基礎の強化を中心に練習をさせていきたいと思っています。

コロナ第 7 波が猛威を振るい始めましたので、今後のスケジュールが立てにくい状況になっていますが、決まり次第お知らせさせていただきます。末筆ながら OB の皆様のご健勝を祈念致しております。

水球部門監督 辻井敏博（S51 大 po）

大学競泳部門

今年も 4 月に 1 年生を迎え、男女総勢 32 名で部活動に励んでいます。まだまだ落ち着きが見られない世の中ではありますが、学生達は目標に向かって懸命に取り組む日々を過ごしています。今年の選手は、短距離陣営が調子をあげてきている印象です。中長距離のメンバー達は冬場の練習ができない期間が少しあとを引いているような気がします。残りの限られた時間の使い方を選手自ら考えて、コンディションを整えていってほしいと思います。

さて、我々水泳部競泳部門は夏季公認記録会を終えれば 1 年間の大本命、8 月に行われる関東学生選手権に向けてより一層気を引き締めて取り組んでおります。関東学生選手権では 1 種目 3 名のエントリー枠があります。今年も部内における「枠争い」がありました。6 月までのレース結果を踏まえエントリー枠を争い出場する選手達は「チームのため」という言葉を良く使います。エントリー枠を争って勝ち取った選手は結果を出さなければならない、といったプレッシャーとも戦わなければなりません。

プレッシャーに打ち勝ってベスト記録を更新しチームに貢献できるよう、OB・OG のみなさまには入場規制がなければ是非、横浜国際プールに足を運んでいただきご声援を頂きたいと思っております。

競泳部門コーチ 村田陽甫（H26 大 sw）

男子部水泳部

水桜会の皆様におかれましては、日頃より中・高等科水泳部にご支援くださり、感謝申し上げます。

中等科水泳部は、令和4年4月からようやく全部員での通常通りの活動が再開され軌道に乗ってきました。1年生10名が入部し、総勢48名での活動がスタートしたところです。初戦となった6月12日(日)の対成城学園戦は161-109で、開始以来14年連続勝利を収めることができました。次は7月23日(土)・24日(日)の東京都選手権大会での上位入賞、8月28日(日)附属戦での勝利を目標に頑張っています。

高等科水泳部でも幸いな事に通常通りの活動が出来ることとなり、今年は1年生が6名入部しました。1年生を含めた新体制で迎えた初めての対抗戦は6月4日(土)に行われた附属戦でした。これまでの部活動は附属戦に向けて練習をしてまいりました。その附属戦では123-72で勝利を収めることができました。このタイミングで引退する3年生にとって、良い形で部活を締め括ることができるような勝利になったと思います。今回の大会で新しい種目に挑戦する部員やベストタイムを大幅に更新する部員も多く、今後につながる非常に中身の濃い大会になりました。今後は1・2年生がこの結果を自信に変えて、普段の練習での体力強化と今後行われる大会での自己ベスト更新を目標に励んでまいります。

水桜会の皆様におかれましては、今後も変わらぬご支援をいただけますようお願い申し上げます。

男子部コーチ 齋藤 快(大学競泳部門)

女子部水泳部

2021年秋季以降のご報告です。10/2・3に中学学年別大会が開催されました。中等科生は2021年度最初で最後の辰巳での公式大会、中二1名が100Buで8位に入賞しました。11/6・7は高新人戦が開催されました。都中学、都高校とも出場制限タイムのレベルが高く出場選手も限られる為、貴重な公式大会となりました。7日はアーティスティックスイミングの東京都高等学校選手権も行われ、高一1名が出場。

3学期はコロナ感染症拡大の第6波の影響で1月末から3月初旬までの部活動が禁止となり、冬季の強化練習を行えず新年度を迎えることになりましたが、試合勘を取り戻すなどの狙いでの部内記録会実施や、5/8の都立駒場での記録会への出場など、新たな試みに着手しました。これらに向けての積極的な練習姿勢も見られ、冬季の泳ぎ込み不足の影響を感じさせない成果が得られました。

迎えた新年度初戦は6/4の高等科附属戦。121対78で勝利。リレー2種目も勝利し三冠を手中に収めました。6/25・26には都高校に出場。高三1名が400mIMで3位、200mIMで5位、インハイ標準記録も突破し関東大会出場を決めました。各人自己ベストなどの好記録も見られ盛夏の大会に期待大です。

夏合宿は本年も中止の為、強化も難しい状況ですが、現況下で努力して参る所存です。皆様には引き続き支援の程、何卒よろしくお願い致します。

女子部コーチ 時谷一滋(S61高)

卒業生への記念品贈呈について

水桜会では例年、その年の卒業生を対象に慰労会の席を設けていましたが、新型コロナウイルス感染症の感染リスクが高く、万が一の感染拡大を危惧し、この2年は開催を見送らせていただいております。その代わりというわけではありませんが、水泳部の活動に対する慰労と、社会への厳しい船出となっている後輩へのエールも込めて、ささやかではございますが記念品として、水桜会のロゴが入ったセームを作成しました。水泳部で学んだことを活かし、皆さまが益々ご活躍されますことをお祈り致します。

水桜会の縦と横の繋がり社会に出て日が経つにつれ、ますます固く結ばれるものと思います。この日々が一日も早く終息し、五部対抗などで、また懐かしい顔に会える日を楽しみにしております。

瀧田哲也(H27大po)

会員だより

水桜会理事の上村です。私の現役時代は、大学水泳部の転換期でした。当時は【水泳部男子＝水球】
【水泳部女子＝競泳】という名称のもと、競泳志望の男子は「水泳部女子」に勧誘する、という状況でした。男女合同で練習出来るのは夏季のみ、試合会場で久しぶり～！ということも。せっかく入部してくれた貴重な（！）、そして実力もあった男子のために、当時水桜会理事の作山さん(前水桜会会長)、顧問の長谷部先生にご相談させていただきながら、初等科プールや武蔵大学のプール借用の許可をいただき、運動部常任委員会と交渉し、部の名称を「水球部門」「競泳部門」に変更したのもこの頃でした。

その後、男女あわせて立派な運動部に成長していること、いつも丁寧な配信してくださる大会報告等を見るたびに、とても嬉しい気持ちになっております。一日も早いコロナの収束、そして微力ですが現役のお手伝いや、試合の応援が出来る日が来ることを願っております。

上村杏理 (H22 大 sw)

訃報 思い出の記【渡邊勝彦兄を偲んで】(S33 年大卒、元水桜会会長) 2022 年 6 月 30 日逝去

渡邊勝彦兄が八六歳で亡くなりました。一抹の寂しさを覚えます。勝彦兄とは高等科、大学を水泳部と一緒に競泳、水球と部活動をしましたが、小生が 1 年後輩の故か人使いが結構荒く、小生と同輩の佐藤肇君(故人)も溢していました。卒業後は日本航空に就職されて最後は子会社の台湾支店長をなされたことと記憶しております。(因みに小生は全日空です) 勝彦兄は友人が余り多くなく、何かと頼りにされましたが、二人で結構旅行もしました。尾瀬沼に行き水芭蕉の花の大きさにガッカリしたこともありました。可憐な花かと思っていましたから……。特記するとしたら食欲が旺盛で何でも食していました健啖家でした。

思い出は幾らでもあります、八六歳で逝ってしまわれて残念です。ご冥福を祈ります。 合掌

斎藤善文 (S34 大 po)

年会費納入のお願い

日頃、水桜会の活動にご支援ご協力をいただき、誠にありがとうございます。「強い学習院水泳部」実現に向け、水桜会として引き続き水泳部をサポートして参ります。収支は総会資料をご確認ください。

<2022 年度年会費納入のお願い> 男女共通 10,000 円 (大学卒業後 5 年は 5,000 円)

- 自動引落の方 : 2022 年 5 月下旬にみずほ銀行より引き落とし済み
- 自動引落以外の方 : 2023 年 1 月末日までに以下へ振込 ※名前・卒年を記載願います。

みずほ銀行 店番 532 (九段支店) 普通 2134557 水桜会

ゆうちょ銀行 店番 019 (〇一九店) 当座 0654842 学習院水桜会

会計 小池純子 (H12 大 sw) 連絡先 : 090-7413-4382

水桜会情報は、桜友会ホームページをご覧ください。

「水桜会だより」「大学現役レポート」「総会議事録」等、桜友会サイト内の水桜会ページに掲載しています。是非、ご高覧ください。サイト検索⇒ 学習院桜友会 →運動部 →水桜会(水泳部)

こちらの QR コードよりご覧いただけます



<水桜会事務局> 渡邊マリ (S48 女高)

〒145-0065 東京都大田区東雪谷 2-26-8

電話 070-5451-9148

e-mail:mrwtb0109@md.point.ne.jp